

羅針盤

平成30年度第1号（通算291号）
平成30年4月13日（金）発行
岡山県総合教育センター
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

学級(HR)を最高のチームにしよう！！

年度当初、学級（HR）は、一人一人の子供たちが集団としての明確な目的をもたないまま集まっている状態です。学級（HR）を、「一人では解決できない課題を、周囲の友達とよりよい関係を築きながら解決していく集団」＝「チーム」に育てることが大切です。次の図にあるような取組を参考にして、“学級（HR）を最高のチームにする”ためのストーリーを描いてみましょう。

教師と子供との人間関係づくり

- ①「ふれあう」
- ②「一緒に居る」
- ③「不信をコントロールする」
- ④「勇気づける」

子供たち一人一人に笑顔で接し、何気ない会話をしたり笑い合ったりする時間を短時間でよいので毎日確保します。

子供たちに関心を向けます。何気ない会話をするとき、一緒に遊ぶとき、それを心から楽しみます。

子供たちと信頼関係を築くために、例えば、普段から教師の考え方や、ほめたり叱ったりするときの基準を伝えておきます。

子供たちの「やる気にさせてほしい」という期待を踏まえ、その子のもっている力に注目し、よさを引き出しながら望ましい姿に育てていきます。

子供同士の人間関係づくり

- ①チームになる意味を伝える

・目指す学級（HR）像を意識づける活動 等

- ②雰囲気をつくる

・アイスブレイキング 等

- ③2人組（ペア）の活動を取り入れる

・ペアになり、コミュニケーションをとる経験 等

- ④少人数の活動を取り入れる

・4人組を基本とした少人数で課題を達成する経験 等

- ⑤全員の活動を取り入れる

・学級（HR）全員で課題を達成する経験 等

チームに育てる

良好な人間関係づくりを最終目標にするのではなく、それを基に学級（HR）をチームに育てることを目指します。

学級(HR)を最高のチームにする！！

【参考資料】 上越教育大学 赤坂真二 著
明治図書 (2013年2月) 「学級を最高のチームにする極意」
明治図書 (2017年4月) 「授業力&学級経営力」4月号特集



当センターに赤坂先生が来られます！

© 岡山県「ももっち」

続きは研修講座
どうぞ！

8月2日（木）いじめの未然防止を考える研修講座（実践生徒指導）

講師 上越教育大学 教授 赤坂 真二 先生

いじめの防止だけに留まらず、不登校や問題行動等の未然防止、更には学力の向上にもよい影響を与える学級（HR）経営の充実を学びます。